

2026年3月期連結決算に関する 補足説明資料

証券コード：6745

2026.05.08



2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

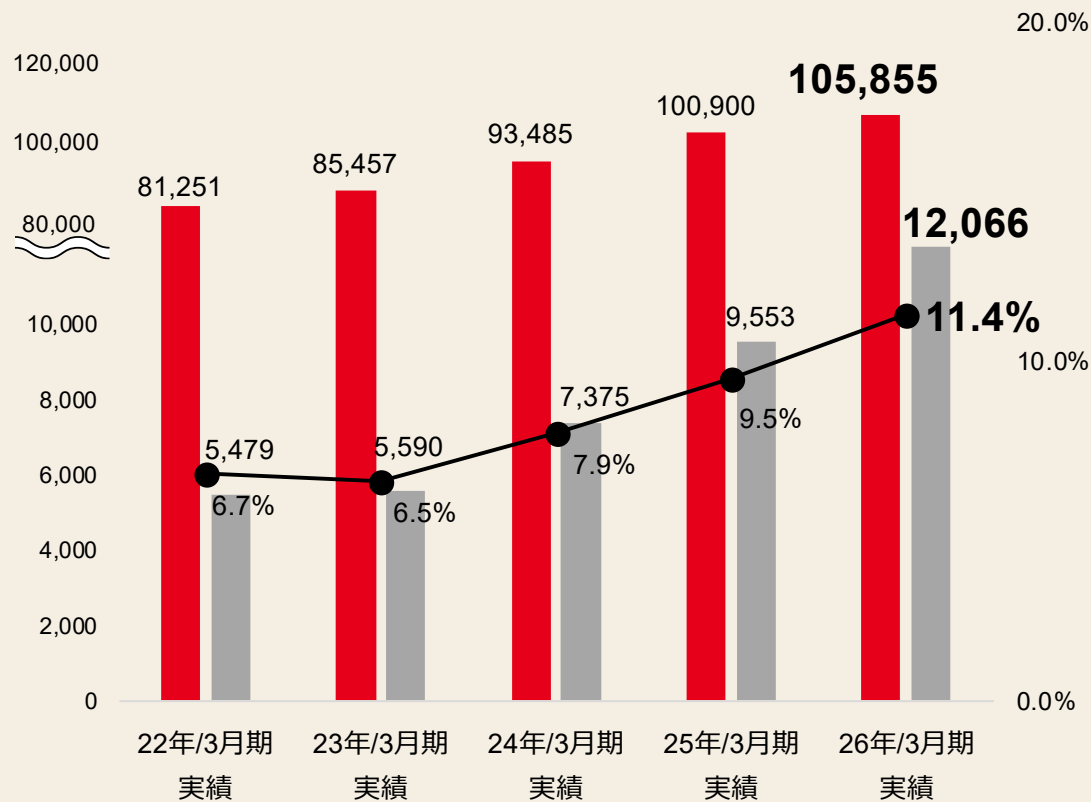
2026年3月期 連結業績概要

決算ハイライト

連結売上高・営業利益は5期連続で過去最高を更新

国内の堅調な建設需要の取込みと採算性の改善により営業利益率は1.1%超え

連結売上高・営業利益・利益率



セグメント別損益

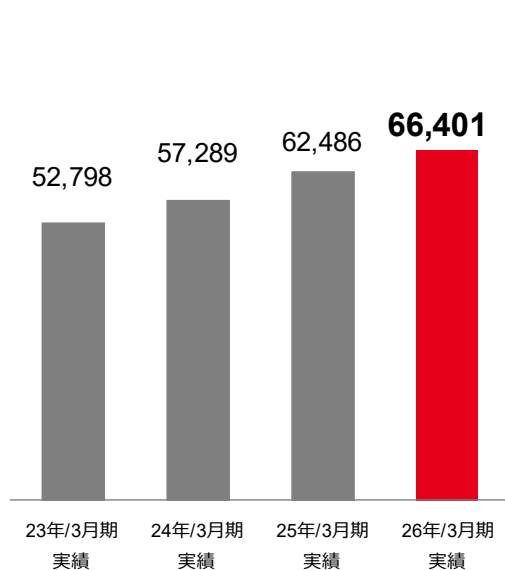
(百万円)	売上高	対前期比		利益	対前期比	
		増減額	増減率		増減額	増減率
■ 火災報知設備	66,401	3,914	6.3%	11,187	2,212	24.7%
■ 保守	22,432	1,347	6.4%	5,289	244	4.8%
■ 消火設備	10,541	△ 637	-5.7%	1,649	41	2.6%
■ 防犯設備	6,479	330	5.4%	777	143	22.6%
連結合計	105,855	4,954	4.9%	12,066	2,513	26.3%

主要指標

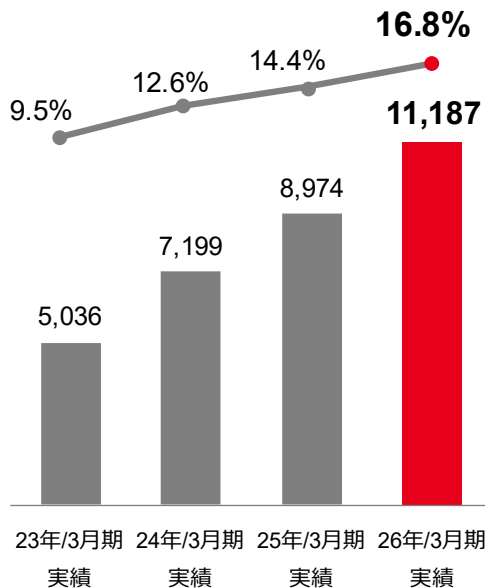
(百万円)	売上高 / 対前期比	
	構成比・比率	増減額 増減率
ストックビジネス（保守+リニューアル）売上高	48,128	2,243 4.9%
国内売上高に占めるストックビジネス構成比	59.4%	0.8pp -
海外売上高	24,870	2,291 10.1%
連結売上高に占める海外比率	23.5%	1.1pp -

業績推移(百万円)

売上高



セグメント利益・利益率



(百万円)	23年/3月期 実績	24年/3月期 実績	25年/3月期 実績	26年/3月期 実績	対前期比 増減率
売上高	52,798	57,289	62,486	66,401	6.3%
国内	36,167	38,061	39,907	41,530	4.1%
海外	16,631	19,227	22,579	24,870	10.1%
セグメント利益	5,036	7,199	8,974	11,187	24.7%

事業環境

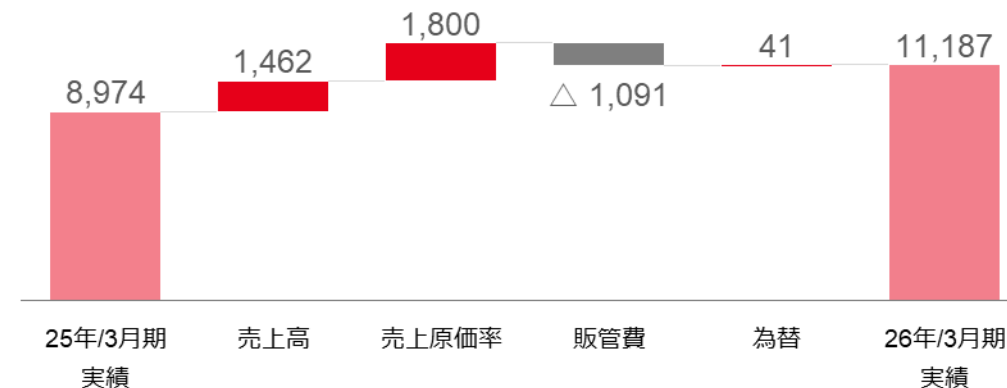
国内

- 首都圏を中心とした老朽ビルの建て替え、駅周辺の大型再開発の需要が堅調。
- リニューアル市場においては設備更新時期を迎える物件需要が順調に拡大。
- スtock比率の増加に伴い収益性が向上。

海外

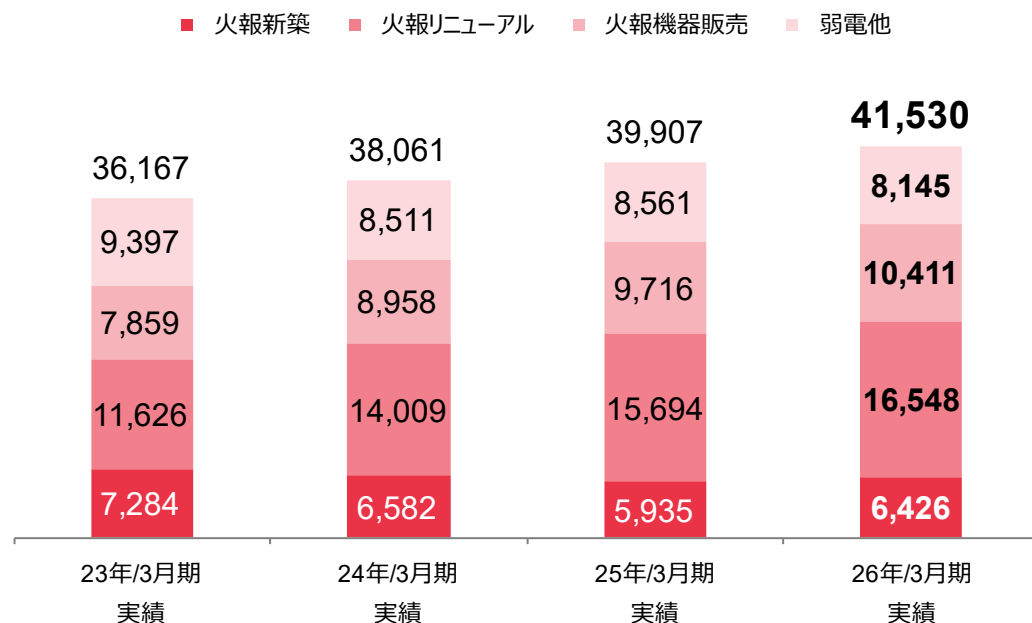
- グローバルのオーガニック市場成長率は国内よりも高い水準が維持。
- 地域別ではアジアで高い成長を見込む。都市化の進展が市場を牽引。
- 中東情勢等、地政学リスクは今後も継続して注視が必要。

営業利益増減要因分析



業績推移(百万円)

売上高



(百万円)	23年/3月期 実績	24年/3月期 実績	25年/3月期 実績	26年/3月期 実績	対前期比 増減率
国内売上高	36,167	38,061	39,907	41,530	4.1%
火報新築	7,284	6,582	5,935	6,426	8.3%
火報リニューアル	11,626	14,009	15,694	16,548	5.4%
火報機器販売	7,859	8,958	9,716	10,411	7.2%
弱電他	9,397	8,511	8,561	8,145	△4.9%

火報工事付構成比

火報新築	38.5%	32.0%	27.4%	28.0%
火報リニューアル	61.5%	68.0%	72.6%	72.0%

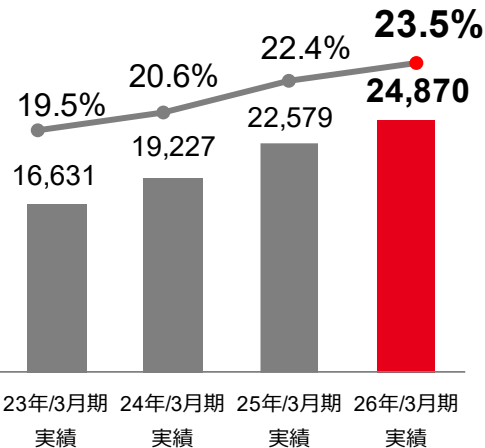
※火報リニューアル売上高について、2025年3月期より連結まで対象を拡大する見直しを行っております。
なお、24/3月期の実績については、見直し後の算出式に基づき作成したものを記載しております。

ポイント

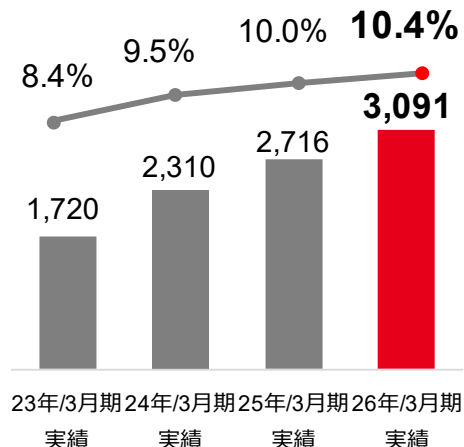
- 新築は採算性や施工キャパシティを考慮した計画的な受注活動を展開しながらも一定の売上ボリュームを維持。
- 機器販売は代理店、販売店との協業施策により、リニューアル関連の販売が伸長。
- 工事付リニューアルは建物ライフサイクルに沿った計画的な受注活動が順調に推移したことにより伸長。

業績推移(百万円)

海外売上高・売上構成比



海外グループ会社5社合算 営業利益・利益率



(百万円)	25年/3月期		26年/3月期		対前期比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
海外合計	22,579	100.0%	24,870	100.0%	10.1% (8.1%)
北米/中南米	2,645	11.7%	2,749	11.1%	3.9% (5.2%)
アジア・パシフィック	5,993	26.5%	7,387	29.7%	23.3% (23.4%)
欧州/中東/インド	13,939	61.8%	14,733	59.2%	5.7% (2.0%)
海外売上高比率		22.4%		23.5%	1.1pp
為替レート (円/USD)		152.62		150.67	-
為替レート (円/GBP)		194.73		201.97	-

※カッコ内の数値は為替影響額を除いた値を示しています。

地域別売上高ポイント

北米/中南米

- OEM販売、システム販売ともに計画通り推移し増収。
- 販売体制の再構築を進め、反転攻勢の土台固めを実施。

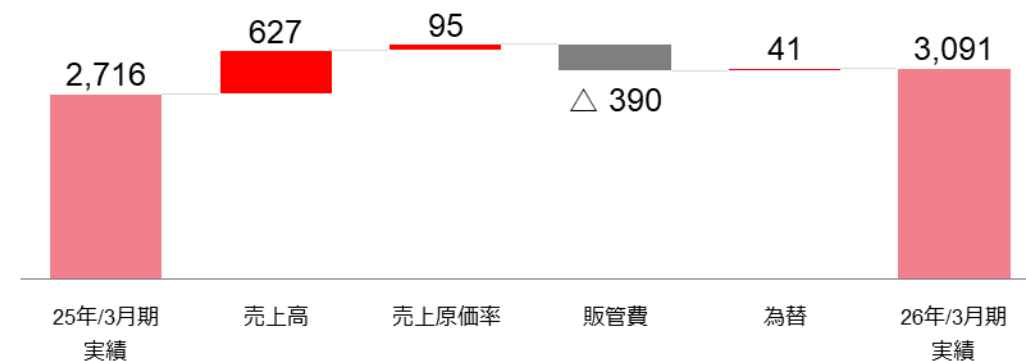
アジア・パシフィック

- 主力地域のベトナムを中心にシステム販売が好調に推移。
- 需要が増加するバッテリーエネルギー貯蔵システム市場への販売増もあり、大幅な増収を達成。

欧州/中東/インド

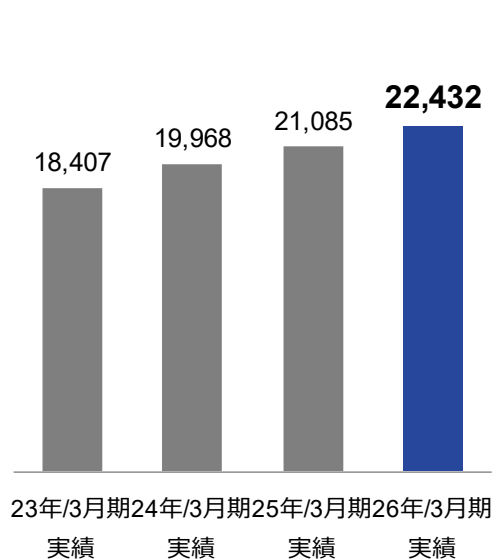
- 主要販売地域の英国を含む欧州は堅調に推移。
- 中東情勢の影響を受けるも業績インパクトは軽微、増収達成。

営業利益増減要因分析

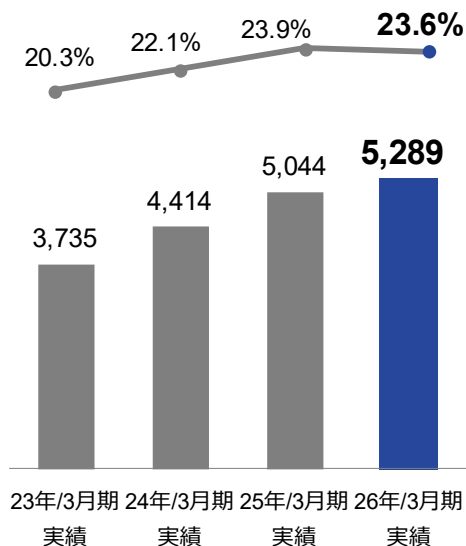


業績推移(百万円)

売上高



セグメント利益・利益率



(百万円)	23年/3月期 実績	24年/3月期 実績	25年/3月期 実績	26年/3月期 実績	対前期比 増減率
売上高	18,407	19,968	21,085	22,432	6.4%
点検	11,177	11,472	11,653	11,803	1.3%
整備工事	7,229	8,496	9,432	10,628	12.7%
セグメント利益	3,735	4,414	5,044	5,289	4.8%

ポイント

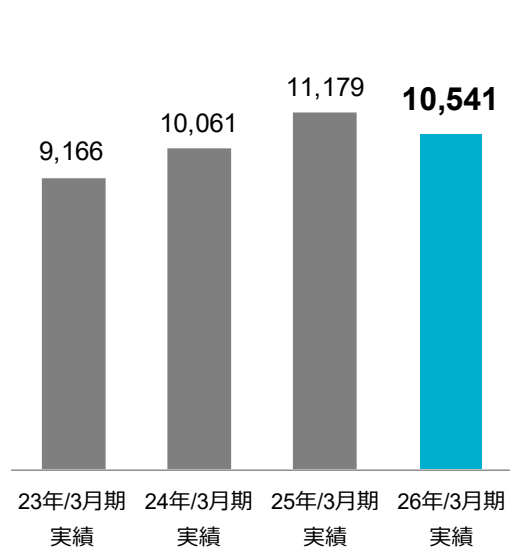
事業環境	<ul style="list-style-type: none"> 保守の営業対象となる防火対象物の件数は年々増加傾向。 建物の大規模化・システム機能の高度化により専門的な対応力を持つメーカー点検の需要が高まっている。
売上高	<ul style="list-style-type: none"> 採算性を基準とした一部契約の見直しを継続し契約件数は減少するも、契約単価および新規契約率上昇により保有高を維持。 整備工事は定期交換の積極的な提案施策の効果により伸長。消火設備の整備工事取り込みにより増収。
セグメント利益	<ul style="list-style-type: none"> 事業拡大に向けた先行的な人員増加により利益率は僅かながら低下も、整備工事の提案型営業促進により着実に増益。

営業利益増減要因分析

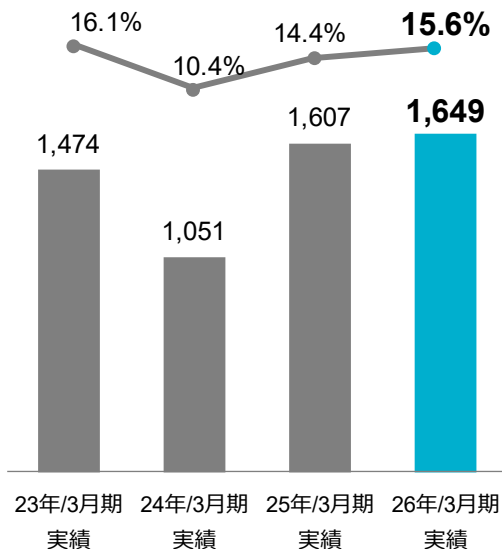


業績推移(百万円)

売上高



セグメント利益・利益率



(百万円)	23年/3月期 実績	24年/3月期 実績	25年/3月期 実績	26年/3月期 実績	対前期比 増減率
売上高	9,166	10,061	11,179	10,541	△5.7%
一般消火	8,308	7,436	9,192	9,146	△0.5%
トンネル防災	857	2,624	1,987	1,395	△29.8%
セグメント利益	1,474	1,051	1,607	1,649	2.6%

ポイント

事業環境

- 消火設備事業は、大規模建築物やインフラ案件を中心とするため、案件規模の大型化や受注タイミングの影響を受けやすい事業特性を有している。
- 一般消火設備は新築需要が中長期的に底堅く、トンネル防災設備においても更新・リニューアル需要は継続している。

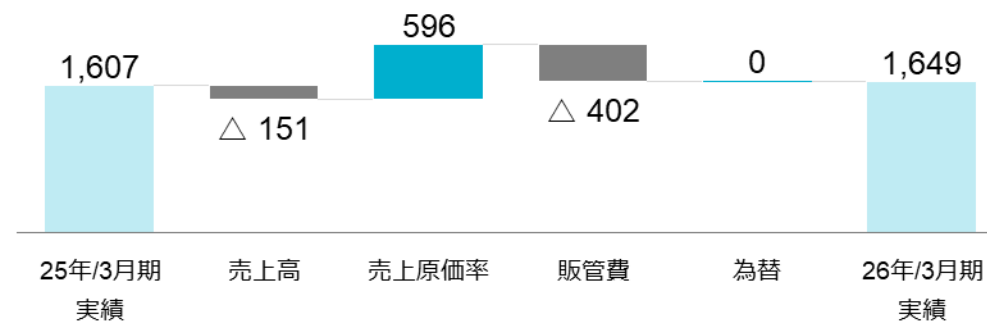
売上高

- 当期は、大型案件の工期長期化や受注サイクルの影響を受け、売上高は前期比で減少。
- 一方で、事前に想定していたレンジ内での推移であり、構造的な要因による一時的な変動と認識。

セグメント利益

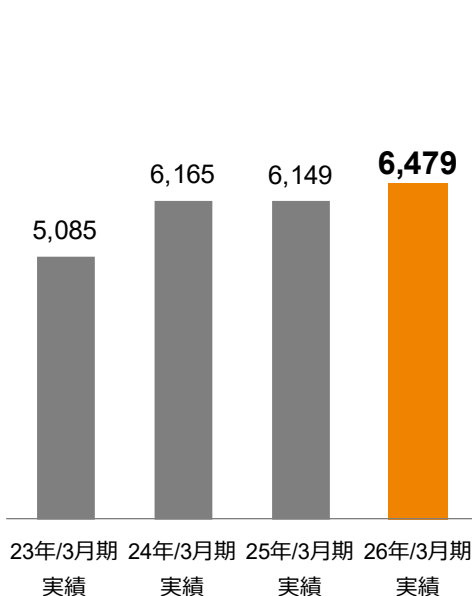
- 売上高の変動がある中でも、セグメント利益は増益を確保し、収益性を重視した事業運営を継続。

営業利益増減要因分析

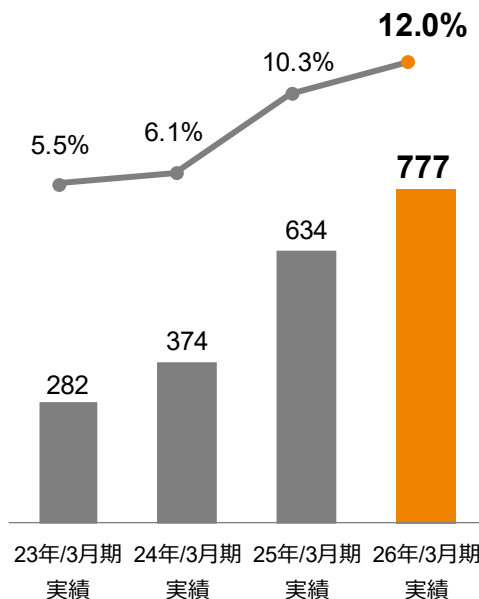


業績推移(百万円)

売上高



セグメント利益・利益率



(百万円)	23年/3月期 実績	24年/3月期 実績	25年/3月期 実績	26年/3月期 実績	対前期比 増減率
売上高	5,085	6,165	6,149	6,479	5.4%
アクセス	3,616	4,040	4,301	4,608	7.1%
セキュリティOEM	1,468	2,125	1,848	1,871	1.3%
セグメント利益	282	374	634	777	22.6%

ポイント

事業環境

- 防犯・セキュリティ意識の高まりや施設の高度化を背景とした、更新需要を中心に市場は堅調。
- 顔認証や監視カメラとの連携などのシステム高度化が進み、安定的な市場成長が継続。

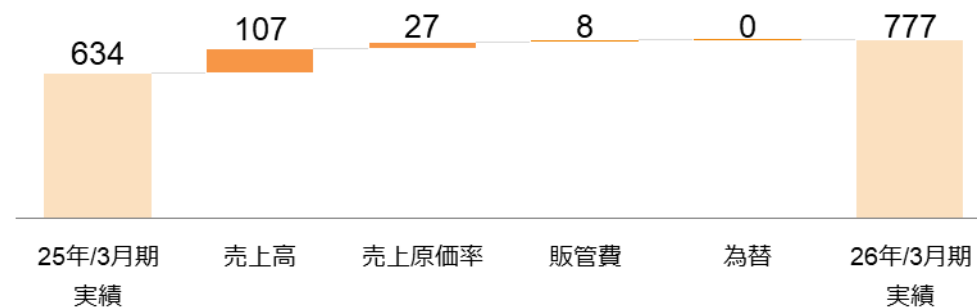
売上高

- 入退室管理システムは、竣工後に保守や改修工事につながる物件の積極受注の成果により順調に推移。

セグメント利益

- 売上高伸長と採算性重視の受注活動の成果により利益率が大幅に伸長。

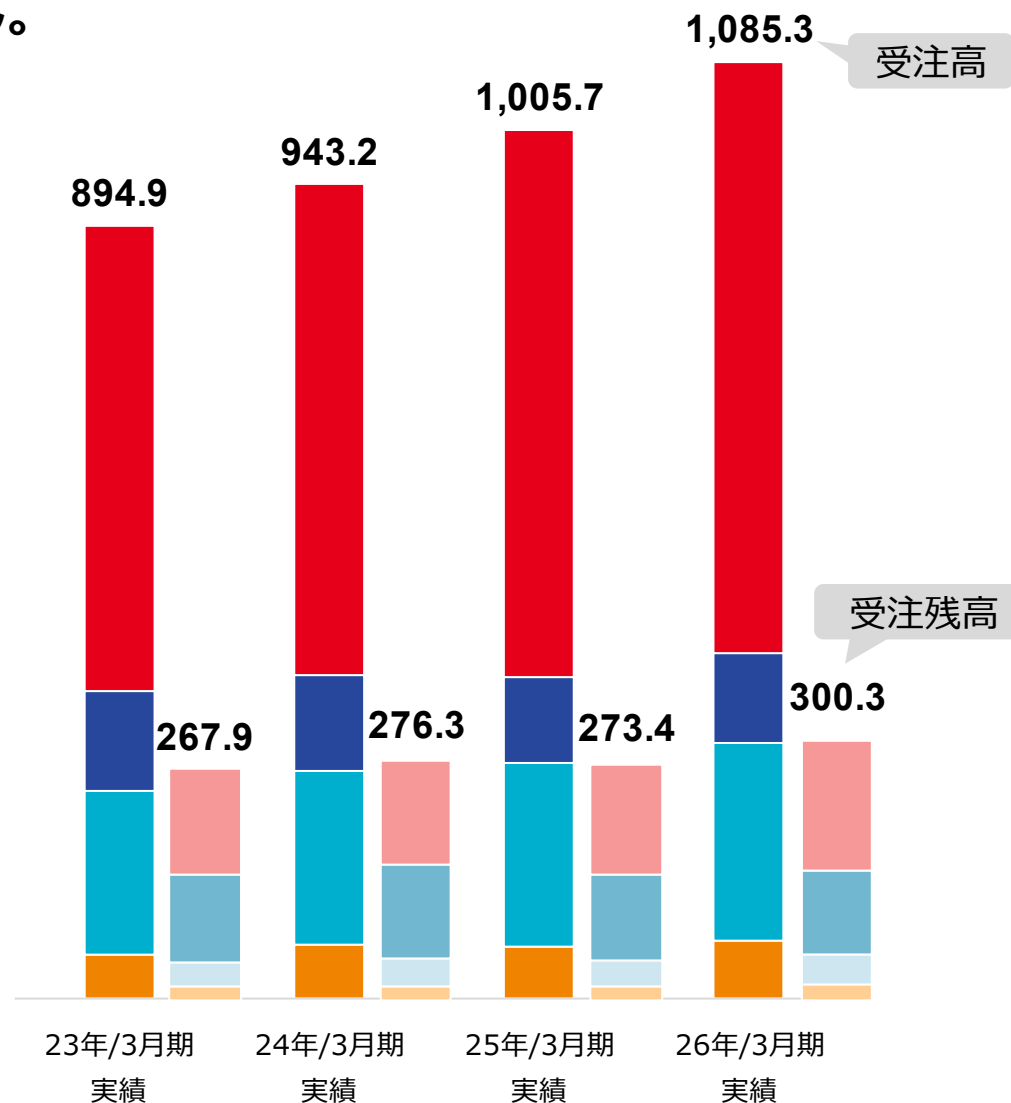
営業利益増減要因分析



受注高は5期連続で過去最高を更新。全セグメントで前期比増加。
豊富な受注残高を維持しており、今後の売上高成長を下支えする見通し。

(億円) ■ 火災報知設備 ■ 保守 ■ 消火設備 ■ 防犯設備

(億円)	25年/3月期 実績		26年/3月期 実績		対前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
受注高	1,005.7	100.0%	1,085.3	100.0%	79.6	7.9%
火災報知設備	632.8	62.9%	686.2	63.2%	53.4	8.5%
（うち海外）	(225.7)	(22.5%)	(248.7)	(22.9%)	(22.9)	(10.1%)
保守	211.1	21.0%	227.7	21.0%	16.5	7.9%
消火設備	101.1	10.1%	104.2	9.6%	3.1	3.1%
防犯設備	60.5	6.0%	67.0	6.2%	6.4	10.7%
受注残高	273.4	100.0%	300.3	100.0%	26.8	9.8%
火災報知設備	127.2	46.5%	149.5	49.8%	22.2	17.5%
（うち海外）	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
保守	31.9	11.7%	35.4	11.8%	3.4	10.8%
消火設備	99.7	36.5%	98.6	32.8%	△ 1.1	△ 1.2%
防犯設備	14.4	5.3%	16.7	5.6%	2.2	15.6%



売上増加と売上債権および棚卸資産の圧縮継続により、現預金が増加。

連結貸借対照表

(百万円)	25年/3月期 実績	26年/3月期 実績	増減
流動資産	66,087	72,721	6,634
現金及び預金	21,161	27,966	6,804
売上債権	28,110	28,259	149
棚卸資産	15,737	15,184	△ 552
固定資産	23,567	25,214	1,646
資産合計	89,655	97,936	8,280
負債	30,333	29,467	△ 866
仕入債務	7,120	5,783	△ 1,336
純資産	59,321	68,469	9,147
負債・純資産合計	89,655	97,936	8,280

連結キャッシュフロー計算書

主な前期比増減額

(百万円)	増減
税金等調整前当期純利益	+2,221
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 3,038
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△ 1,238
仕入債務の増減額 (△は減少)	+1,229



2027年3月期 連結業績予想概要

連結業績予想

(百万円)	26年/3月期 実績		27年/3月期 予想		対前期比		対前期比 (為替影響除く)	
	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	105,855	-	110,000	-	4,144	3.9%	4,309	4.1%
営業利益	12,066	11.4%	12,300	11.2%	233	1.9%	248	2.1%
経常利益	12,344	11.7%	12,500	11.4%	155	1.3%	69	0.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,377	8.9%	9,000	8.2%	△ 377	△4.0%	△ 365	△3.9%
ROE	14.7%	-	12.6%	-	△ 2.1pp	-	-	-
研究開発費	3,788	-	4,265	-	477	-	-	-
設備投資	2,172	-	5,341	-	3,168	-	-	-
減価償却費	1,623	-	1,859	-	235	-	-	-
為替レート (円/USD)	150.67	-	149.00	-	△ 1.67	-	-	-
為替レート (円/GBP)	201.97	-	201.00	-	△ 0.97	-	-	-

- 北米/中南米地域での反転攻勢により海外売上の拡大を牽引する予想。国内も豊富な受注残高と堅調な市場環境を背景に売上高は伸長を予想。
- 想定為替レートは前期末と同水準での推移を前提。6期連続の過去最高値を更新予想。

セグメント別損益

(百万円)	26/3月期実績		売上高			26/3月期実績		利益		
	金額	構成比	27/3月期予想 金額	27/3月期予想 構成比	対同期比 増減率	金額	利益率	27/3月期予想 金額	27/3月期予想 利益率	対同期比 増減率
火災報知設備	66,401	62.7%	69,600	63.3%	4.8%	11,187	16.8%	12,000	17.2%	7.3%
保守	22,432	21.2%	23,300	21.2%	3.9%	5,289	23.6%	6,300	27.0%	19.1%
消火設備	10,541	10.0%	10,100	9.2%	△4.2%	1,649	15.6%	1,500	14.9%	△9.1%
防犯設備	6,479	6.1%	7,000	6.4%	8.0%	777	12.0%	800	11.4%	2.9%
連結合計	105,855	100.0%	110,000	100.0%	3.9%	12,066	11.4%	12,300	11.2%	1.9%
※参考 海外G会社5社合計	29,704	28.1%	32,760	29.8%	10.3%	3,091	10.4%	3,340	10.2%	8.1%

ポイント

- 火災報知設備は継続して採算性改善を見込む。
- 保守点検は低採算案件の契約見直しを継続し、契約数の減少を見込むが1件当たり単価の上昇により、増収を予想。
- 消火設備は一般建築向けは受注サイクルの端境期にあたることから売上は前年並みを見込み、トンネル防災設備については選別受注を継続する方針のもと、一時的な減収を計画。
- 防犯設備は入退室管理システムに加えカメラのセット販売を促進。

※海外グループ会社の収益は連結相殺後の数値にて火災報知設備セグメントに含まれておりますが、海外事業の収益構造の参考値として掲載いたします。

地域別売上高

(百万円)	26/3月期実績 実績		27/3月期予想 予想		対同期比 増減率
海外売上高合計	24,870	23.5%	27,000	24.5%	8.6% (9.2%)
北米/中南米	2,749	11.1%	3,400	12.6%	23.7% (25.0%)
アジア・パシフィック	7,387	29.7%	7,500	27.8%	1.5% (2.2%)
欧州/中東/インド	14,733	59.2%	16,100	59.6%	9.3% (9.8%)

ポイント

- 北米においてバッテリーエネルギー貯蔵システム市場への販売強化を計画。マルチブランド戦略として新規にK-system (Kentecブランド) を北米市場に投入予定。
- アジア・パシフィックでは主要販売地域のベトナムの売上が堅調に推移すると見込む。
- 欧州において英国を中心に販売網強化を継続するとともに昨年OEM供給が滞っていたワイヤレスセンサー販売を再開することで売上増加を狙う。

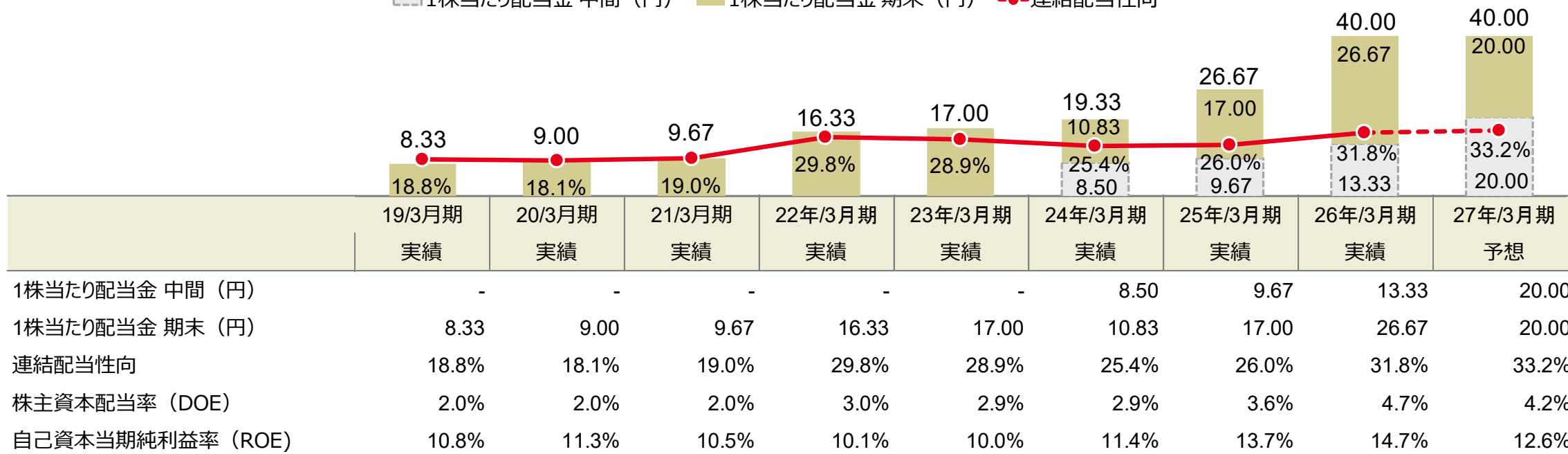
※ () 内は現地通貨ベース数値です。

当社グループは株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、安定した株主配当の維持を原則としたうえで財務状況や利益水準を総合的に勘案することを基本方針としております。

配当金については、中長期視点での持続的な成長に必要な投資を実行したうえで、配当性向やDOE等の指標も勘案しながら、累進的配当方針の維持に努めます。

当期の配当予想については、中間配当を1株当たり20円00銭、期末配当を1株当たり20円00銭とし、年間配当は1株当たり40円00銭とさせていただきます。

■ 1株当たり配当金 中間 (円) ■ 1株当たり配当金 期末 (円) ●-● 連結配当性向



※2026年4月1日に1株を3株に分割しております。1株当たり配当金は株式分割後に換算した金額で過去実績も遡及修正しております。
 なお、株式分割を考慮しない場合の26年3月期の1株当たり配当金は120.0円となります。

2027年3月期中間期 連結業績予想概要

連結業績予想

(百万円)	26/3月期中間期		27/3月期中間期		対前年同期比		対前年同期比（為替影響除く）	
	実績		予想		増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	48,594	-	50,000	-	1,405	2.9%	1,089	2.2%
営業利益	4,306	8.9%	4,400	8.8%	93	2.2%	68	1.6%
経常利益	4,375	9.0%	4,400	8.8%	24	0.6%	△ 1	△0.0%
親会社株主に帰属する 中間純利益	3,015	6.2%	3,100	6.2%	84	2.8%	64	2.1%
為替レート（円/USD）	146.02	-	149.00	-	3.0			
為替レート（円/GBP）	195.94	-	201.00	-	5.1			

- 想定為替レートは前年同時期より円安を前提に、売上高は前年同期比2.9%増を見込む。
- 原価管理の徹底により利益水準を維持し増益を計画。

セグメント別損益

(百万円)	26/3月期中間期実績		売上高		対前年同期比 増減率	26/3月期中間期実績		利益		対前年同期比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比		金額	利益率	金額	利益率	
火災報知設備	30,048	61.8%	31,300	62.6%	4.2%	3,971	13.2%	4,500	14.4%	13.3%
保守	9,801	20.2%	11,400	22.8%	16.3%	2,089	21.3%	3,000	26.3%	43.6%
消火設備	6,041	12.4%	4,300	8.6%	△28.8%	1,198	19.8%	300	7.0%	△75.0%
防犯設備	2,702	5.6%	3,000	6.0%	11.0%	139	5.2%	400	13.3%	186.7%
連結合計	48,594	100.0%	50,000	100.0%	2.9%	4,306	8.9%	4,400	8.8%	2.2%
※参考 海外G会社5社合計	14,542	29.9%	15,855	31.7%	9.0%	1,691	11.6%	1,704	10.8%	0.7%

ポイント

- 火災報知設備は継続して採算性改善を見込む。
- 保守は点検、整備工事ともに採算性改善を見込み、増収増益の計画。
- 消火設備における一般建物向けは、前年の収益性の高い大型案件の反動減により減収減益を予想。
- 防犯設備は採算性改善を見込む。

※海外グループ会社の収益は連結相殺後の数値にて火災報知設備セグメントに含まれておりますが、海外事業の収益構造の参考値として掲載いたします。

地域別売上高

(百万円)	26/3月期中間期 実績		27/3月期中間期 予想		対前年同期 増減率
海外売上高合計	12,382	25.5%	13,100	26.2%	5.8% (3.2%)
北米/中南米	1,312	10.6%	1,600	12.2%	21.9% (19.3%)
アジア・パシフィック	3,565	28.8%	3,700	28.2%	3.8% (1.3%)
欧州/中東/インド	7,504	60.6%	7,800	59.5%	3.9% (1.3%)

ポイント

- 北米においてバッテリーエネルギー貯蔵システム市場への販売強化により、大幅増収を目指す。
- アジア・パシフィックでは主要販売地域のベトナムを中心に堅調に推移すると見込む。
- 欧州において英国を中心に堅調に推移すると見込む。

※ () 内は現地通貨ベース数値です。

Appendix

火災報知設備を軸に、建物内の安全・安心に貢献する各種ソリューションをトータルで提供
 海外事業の売上高が23.5%を占め、拡大傾向が続く

防犯設備

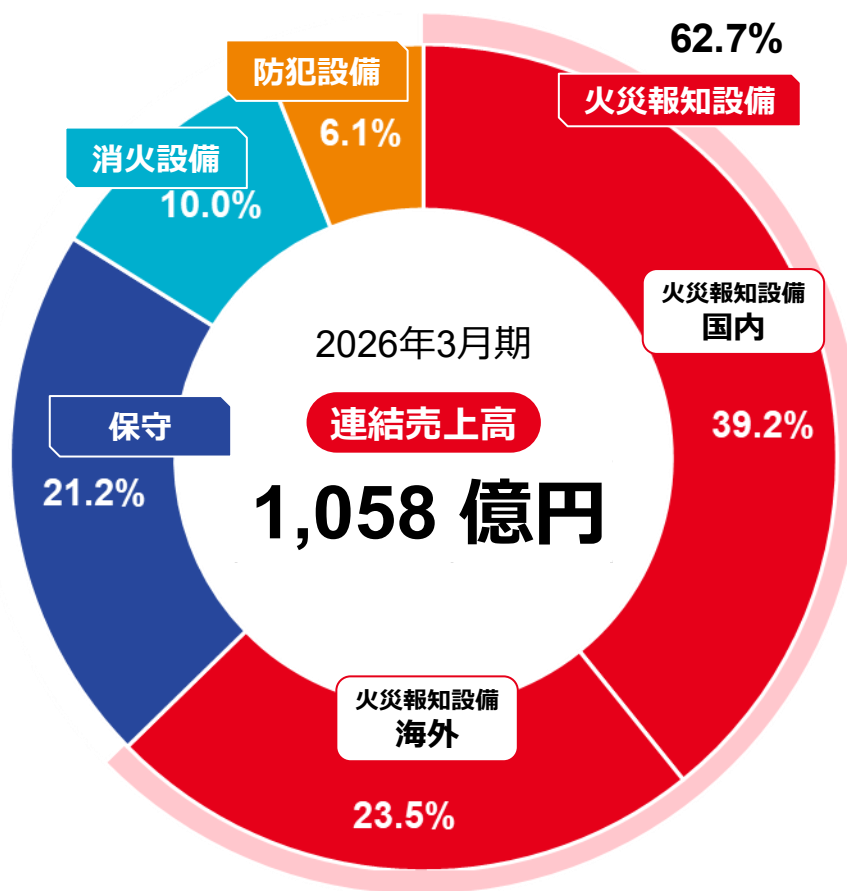
防犯設備の製造、販売、施工

- 入退室管理システム
- 鍵管理システム
- 電気錠制御システム、他

消火設備

消火設備の製造、販売、施工

- スプリンクラー設備
- 放水銃システム
- 屋内・屋外消火栓設備、他



火災報知設備

火災報知設備の製造、販売、施工

- 自動火災報知設備
- 非常警報設備
- 火災通報装置
- 超高感度煙監視システム、他

国内向け
海外向け

保守

防災設備に係る保守点検、整備工事

ホーチキは3つのビジネスタイプを展開

工事付

- 新築・リニューアル工事における製品の設置・試験調整まで含めたシステムの販売

保守

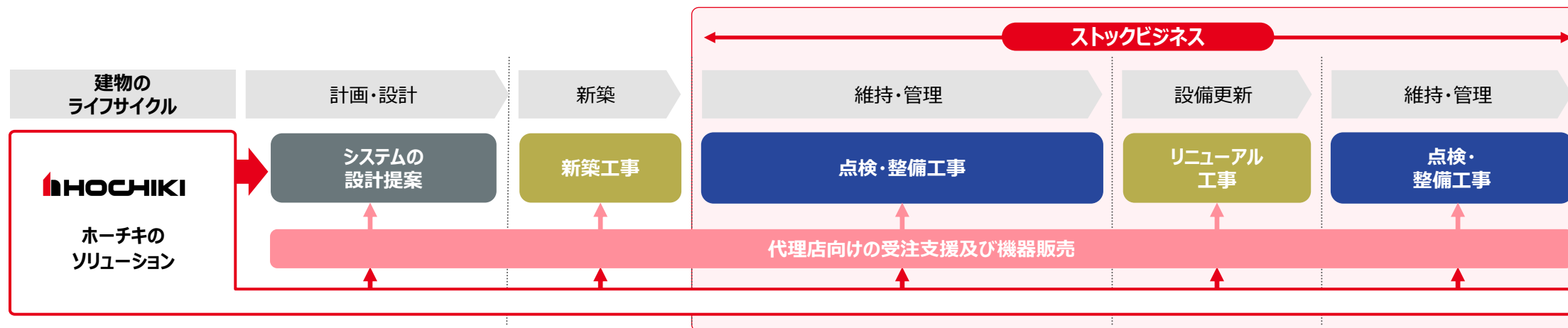
- 消防設備における点検・整備工事

機器販売

- 代理店等への機器販売
- 海外は機器販売のみ展開

建物のライフサイクルに沿ったホーチキの価値提供

- 建物のライフサイクルに沿ったソリューションをご提案することで、お客様と長期間にわたり関係を構築



2026年3月期業績（実績）概要

(百万円)	25年/3月期 実績		26年/3月期 実績		対前期比		対前期比 (為替影響除く)	
					増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	100,900		105,855		4,954	4.9%	4,954	4.9%
営業利益	9,553	9.5%	12,066	11.4%	2,513	26.3%	2,513	26.3%
経常利益	9,736	9.6%	12,344	11.7%	2,608	26.8%	2,608	26.8%
親会社株式に帰属する 当期純利益	7,650	7.6%	9,377	8.9%	1,726	22.6%	1,726	22.6%
研究開発費	3,523		3,788		264	7.5%	-	-
設備投資	2,385		2,172		△ 212	△8.9%	-	-
減価償却費	1,404		1,623		218	15.6%	-	-
ROE	13.7%		14.7%		1.0pp	-	-	-
ROIC	11.1%		13.4%		2.3pp	-	-	-
為替レート (円/USD)	152.62		150.67		△ 1.95			
為替レート (円/GBP)	194.73		201.97		7.24			

2026年3月期 連結セグメント別業績概要



(百万円)		25年/3月期 実績	26年/3月期 予想	26年/3月期 実績	対前期比		対予想比	
					増減額	増減率	増減額	増減率
火災報知設備	売上高	62,486	63,000	66,401	3,914	6.3%	3,401	5.4%
	営業利益	8,974	9,600	11,187	2,212	24.7%	1,587	16.5%
	営業利益率	14.4%	15.2%	16.8%	2.5pp	-	1.6pp	-
保守	売上高	21,085	21,800	22,432	1,347	6.4%	632	2.9%
	営業利益	5,044	5,350	5,289	244	4.8%	△ 60	-1.1%
	営業利益率	23.9%	24.5%	23.6%	△ 0.3pp	-	△ 1.0pp	-
消火設備	売上高	11,179	9,800	10,541	△ 637	△5.7%	741	7.6%
	営業利益	1,607	900	1,649	41	2.6%	749	83.3%
	営業利益率	14.4%	9.2%	15.6%	1.3pp	-	6.5pp	-
防犯設備	売上高	6,149	6,300	6,479	330	5.4%	179	2.9%
	営業利益	634	950	777	143	22.6%	△ 172	-18.2%
	営業利益率	10.3%	15.1%	12.0%	1.7pp	-	△ 3.1pp	-
合計	売上高	100,900	100,900	105,855	4,954	4.9%	4,955	4.9%
	営業利益	9,553	10,000	12,066	2,513	26.3%	2,066	20.7%
	営業利益率	9.5%	9.9%	11.4%	1.9pp	-	1.5pp	-
※参考 海外グループ会社5社 単純合算	売上高	27,216	26,887	29,704	2,488	9.1%	2,816	10.5%
	営業利益	2,716	2,969	3,091	374	13.8%	122	4.1%
	営業利益率	10.0%	11.0%	10.4%	0.4pp	-	△ 0.6pp	-

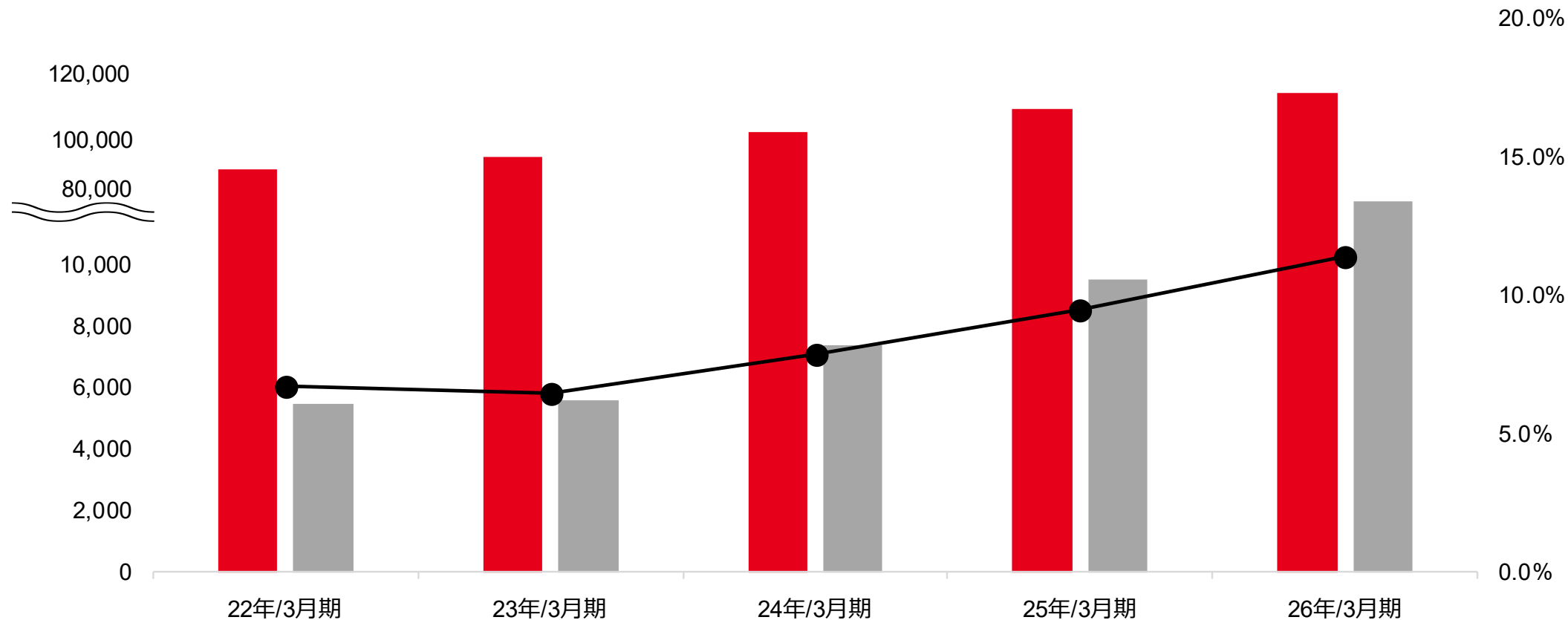
※海外グループ会社の収益は連結相殺後の数値にて火災報知設備セグメントに含まれておりますが、海外事業の収益構造の参考値として掲載いたします。

pp: パーcentageポイント

(百万円)	25年/3月期 実績		26年/3月期 実績		対前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
国内事業 合計	78,321	77.6%	80,985	76.5%	2,663	3.4%
工事付売上高	40,667	51.9%	41,488	51.2%	820	2.0%
新築売上高	15,868	39.0%	15,793	38.1%	△ 75	△0.5%
(うち火報新築売上高)	(5,935)	(14.6%)	(6,426)	(15.5%)	(490)	(8.3%)
リニューアル売上高	24,799	61.0%	25,695	61.9%	896	3.6%
(うち火報リニューアル売上高)	(15,694)	(38.6%)	(16,548)	(39.9%)	(853)	(5.4%)
保守売上高	21,085	26.9%	22,432	27.7%	1,347	6.4%
ストックビジネス売上高 (リニューアル+保守)	45,884	58.6%	48,128	59.4%	2,243	4.9%
機器販売売上高	16,568	21.2%	17,064	21.1%	495	3.0%
海外事業 合計	22,579	22.4%	24,870	23.5%	2,291	10.1%
連結売上高 合計	100,900	-	105,855	-	4,954	4.9%
工事付売上高	40,667	40.3%	41,488	39.2%	820	2.0%
保守売上高	21,085	20.9%	22,432	21.2%	1,347	6.4%
機器販売売上高	39,148	38.8%	41,934	39.6%	2,786	7.1%

(百万円)	25年/3月期 実績	26年/3月期 実績	対前期比	
			増減額	増減率
北米・中南米	2,645	2,749	103	3.9%
北米	2,110	2,242	132	6.3%
その他	534	506	△ 28	△5.4%
アジア・パシフィック	5,993	7,387	1,393	23.3%
ベトナム	2,452	3,326	873	35.6%
フィリピン	292	194	△ 97	△33.4%
バングラデシュ	332	368	36	10.8%
東アジア（日本除く）	1,550	1,925	375	24.2%
豪州	475	629	154	32.4%
その他	891	943	52	5.9%
欧州・中東・インド	13,939	14,733	793	5.7%
英国	7,476	7,957	481	6.4%
欧州（英国除く）	3,507	4,097	590	16.8%
中東	2,214	2,074	△ 140	△6.3%
その他	741	603	△ 138	△18.7%
合計	22,579	24,870	2,291	10.1%

(百万円)	25年/3月期	26年/3月期	対前期末比	
	期末	期末	増減額	増減率
資産合計	89,655	97,936	8,280	9.2%
流動資産	66,087	72,721	6,634	10.0%
固定資産	23,567	25,214	1,646	7.0%
有形固定資産	12,663	12,842	179	1.4%
無形固定資産	1,060	1,467	407	38.4%
投資その他の資産	9,844	10,904	1,059	10.8%
負債合計	30,333	29,467	△ 866	△ 2.9%
流動負債	23,055	22,160	△ 894	△ 3.9%
固定負債	7,278	7,306	27	0.4%
純資産合計	59,321	68,469	9,147	15.4%
株主資本	54,373	61,438	7,065	13.0%
資本金	3,798	3,798	-	-
資本剰余金	2,728	2,700	-28	△ 1.1%
利益剰余金	49,681	56,775	7,094	14.3%
自己株式	△ 1,835	△ 1,835	0	-
その他の包括利益累計額	4,743	6,964	2,220	46.8%
非支配株主持分	204	66	△ 138	△ 67.7%
負債純資産合計	89,655	97,936	8,280	9.2%
自己資本比率	65.9%	69.8%	3.9pp	-



(百万円)

	22年/3月期 実績	23年/3月期 実績	24年/3月期 実績	25年/3月期 実績	26年/3月期 実績
■ 売上高	81,251	85,457	93,485	100,900	105,855
■ 営業利益	5,479	5,590	7,375	9,553	12,066
● 営業利益率	6.7%	6.5%	7.9%	9.5%	11.4%

国内民間非住宅建設投資額

(兆円)	2018 実績	2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 実績	2023 見込	2024 見込	2025 見通し	2026 見通し	CAGR (18-25)
建設投資額	11.5	11.6	9.0	9.5	10.2	10.8	10.9	11.2	11.7	△0.4%

出典：「建設経済モデルによる建設投資の見通し（2026年4月）」（建設経済研究所）を元に当社作成

国内防火対象物件数

(千件)	2018 実績	2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 実績	2023 実績	2024 実績	2025 実績	CAGR (18-25)
防火対象物件数	4,119	4,185	4,215	4,228	4,247	4,265	4,280	4,300	0.6%
うち複合用途	630	645	655	663	667	669	671	674	1.0%

出典：「令和7年度版 消防白書」（消防庁）を元に当社作成

火報グローバルマーケット規模

(\$m)	2021 実績	2022 実績	2023 実績	2024 見通し	2025 見通し	2026 見通し	2027 見通し	2028 見通し	CAGR (23-28)
合計	5,553	5,860	6,161	6,425	6,698	7,020	7,377	7,763	4.7%
America	1,621	1,686	1,787	1,884	1,938	2,002	2,094	2,202	4.3%
EMEA	2,028	2,144	2,244	2,306	2,408	2,536	2,662	2,792	4.5%
Asia & Oceania	1,904	2,030	2,130	2,235	2,351	2,483	2,620	2,769	5.4%

出典：「Fire Detection & Suppression Equipment Report –2024 Analysis」（Omdia）を元に当社作成

本資料には将来予測に関する記述が含まれております。

将来予測に関する記述にはその他の情報とあわせて、当社グループの将来の成長計画が含まれています。この将来予測は当社が現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、将来の出来事に関する現在の当社の見通し、期待、計画が記述されているに過ぎません。我々はこの将来予測について、新たな結果に関する情報や将来の出来事によっても、最新情報への更新や修正の義務を負うものではありません。

また、本資料中で論じられる予測の対象となる将来の出来事は、現実には起こらないか或いは予期されたことと大きく異なる可能性があり、これらの違いには多くの要素が原因となりえます。

本資料において使用されている商標は、関係各社の保有する登録商標又は出願商標です。

お問い合わせ先

ホーチキ株式会社
経営企画部

TEL 03 (3444) 4115

E-mail team_ir@hochiki.co.jp